

【会場】 皆生海浜公園

15:00～15:30 開会式

15:30~16:30 **基調講演**「ADVENTURE FAMILY BY BICYCLE - AS A WAY OF LIFE」

家族が13年におよぶ自転車旅で出会った場所、人々、ストーリー。北極圏やゴビ砂漠など激しい自然環境の中を旅することで、人生にとって何が最も必要なのか、地球環境にとって何をすべきなのか、本質的な部分を皆さまと一緒に考えたいと思います。

パッシュ ファミリー

- グザヴィエ・パッシュ 1980年生まれ
建築技師・写真家
- セリーヌ・パッシュ 1982年生まれ
人類学者・登山インストラクター
- Japan Eco Track 公式アンバサダー



2010年から自転車で世界中をめぐる旅を始めたスイス人のグザヴィエ&セリーヌ夫妻。旅の途中に生まれたナイラちゃん、フィビーちゃんの2人の娘を連れ、“ADVENTURE FAMILY BY BICYCLE - AS A WAY OF LIFE”をコンセプトに世界中をめぐる自転車の旅を続けています。

2010年から2015年までは"Swiss Alps to Southern Alps"と題し、生まれ故郷スイスからニュージーランドまでを自転車で走破。その途中、2013年にマレーシアで娘のナイラちゃんが誕生。それ以降は子育てをしながら旅を続けてきました。2015年にニュージーランド到着後、いったんスイスに帰国し、2016年の夏から、現在の"The Great Northern Horizon"を北海道からスタート。2017年8月には、2人目の娘、フィビーちゃんがマレーシアで誕生。彼女たちは、両親とともに旅をしながら、訪れた各国の文化を肌で感じ、たくましく成長しています。バッシュファミリーは、世界中で自らの経験について講演活動をしながら、家族で旅を続け、2019年には第9回モンペル・チャレンジアワードを受賞。

16:30～ 大会説明

会場案内・アクセス

大会受付・大会スタート

開会式・環境シンポジウム

【会場】日野川河口

- ・皆生海浜公園より国道431号線を米子IC方面へ、車で約10分
- ・JR米子駅からタクシーで約20分

【会場】皆生海浜公園

- ・米子自動車道・米子ICから国道431号線を皆生温泉方面へ約6km
- ・JR米子駅からタクシーで約15分、路線バスで約20分



閉会式・抽選会

【会場】大山隠岐国立公園駐車場(博労座)

- ・米子自動車道・溝口ICから大山方面へ約10km
- ・米子自動車道・米子ICから大山方面へ約13km
- ・JR米子駅から路線バスで約55分



【お問い合わせ】
SEA TO SUMMIT® 連絡協議会 事務局（株式会社モンベル 広報部内）
TEL 06-7670-3186 FAX 06-7410-4310 〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2

オフィシャルウェブサイト
<https://www.seatosummit.jp/>

大山のブナの新緑と日本海の絶景を満喫

お待たせしました！

SEA TO SUMMIT®の発祥、皆生・大山大会が4年ぶりに帰ってきます。

日本海に面した山陰を代表する温泉地から、中国地方最高峰の大山まで、雄大な自然が織りなす風景を存分に味わってください。



海・里・山のつながりに思いを巡らせながら自然を体感! **環境スポーツイベント** シートゥーサミット®

2023 SEA TO SUMMIT®

K A I K E D A I S E N

5/27・28 SAT SUN 鳥取県 皆生・大山

大山隠岐国立公園(モンベルフレンドエリア大山・皆生)

大会プログラム



主催／皆生・大山 SEA TO SUMMIT® 実行委員会(事務局:株式会社モンベル)

後援／国土交通省日野川河川事務所、観光庁、スポーツ庁、環境省中国四国地方環境事務所、鳥取県、米子市、大山町、日吉津村、公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー、ジャパンエコトラック推進協議会

オフィシャルウェブサイト
<https://www.seatosummit.jp/>
※「SEA TO SUMMIT / シートウーサミット」は株式会社モンペルの登録商標です。

JAPAN
ECO
TRACK

スポーツ庁



観光庁
Japan Tourism Agency



国立公園
オフィシャルパートナー



皆生・大山 SEA TO SUMMIT[®] 2023 大会に寄せて

皆生・大山
SEA TO SUMMIT[®]
大会長
鳥取県知事
平井 伸治

【略歴】
1984年東京大学法学部卒業。自治省入省。選挙部政治資金課課長補佐、税務局企画課理事官を経て、1999年鳥取県総務部長。2001年鳥取県副知事、2007年鳥取県知事就任（現在5期目）。

「皆生・大山SEA TO SUMMIT[®] 2023」によこそ！鳥取県を代表して皆さまを心から歓迎いたします。
カヤックで日本海に漕ぎ出し、自転車で悠久の里を走り抜け、秀麗な大山の頂上を目指し歩いていく。自然の魅力を体いっぱいに満喫できる環境型スポーツイベントとして、発祥の地、鳥取県で回を重ねるたびに大きな盛り上がりを見せてきたSEA TO SUMMIT[®]が4年ぶりに帰って参りました！皆さまに安心してアウトドアスポーツの醍醐味を味わっていただけるよう関係者で準備を進め、この日をお待ちしておりました。

2020年には、皆生温泉と境港を結ぶ「白砂青松の弓ヶ浜サイクリングコース」が全線開通し、安心してサイクリングを楽しむ、名峰大山と日本海の自然を堪能できるコースとして、国内外から多くの方々に利用していただいています。

また、この開通に併せて、当県を東西に結ぶ「鳥取うみなみロード」が全線供用開始され、「さかなと妖怪のまち 境港」から、名探偵コナンに会える「青山剛昌ふるさと館」、ユネスコ世界ジオパークに認定された山陰海岸ジオパークエリアの「鳥取砂丘」「浦富海岸」まで全県の魅力的なスポットをサイクリングで訪れることができる環境が整いました。鳥取県では、さらにこの優れた観光資源を備えた「鳥取うみなみロード」の「ナショナルサイクルルート」指定を目指し、走行環境や「サイクリストに優しい宿」認証など受入環境の整備を進めています。

美しい早苗田や大山の新緑を楽しみながら、思い思いのペースでゴールを目指してください。大山山頂では、眼下に広がるSEA TO SUMMIT[®] ルート全行程の眺望が皆さまを待っています。

また、大会の前後には、「海に湯が湧く米子の皆生」と詩人の野口雨情がうたった山陰の名湯「皆生温泉」をぜひ御堪能ください。

結びに、本大会の開催に御尽力いただいた関係者の方々への感謝とともに、選手の皆さまの御健闘をお祈り申し上げ、4年ぶりに開催するこの大会で新たな出会いと絆が生まれることを期待しています。

大いなる伯耆の恵み 山里海に 皆生かされる

「皆生・大山SEA TO SUMMIT[®]」は関係各位の皆様の協力のもとに第12回目を開催する運びとなりました。全国から4年ぶりにアウトドアスポーツを愛好する人々が集い、日本海からカヤック・自転車・登山で大山の頂上を目指します。

「SEA TO SUMMIT[®]」をもとに整備を進める「ジャパンエコトラック」は、365日いつでも快適な旅やアクティビティを楽しめる新しいエコツーリズムの形で、皆生・大山を第1号エリアに、現在、全国29カ所が登録しています。「SEA TO SUMMIT[®]」にご参加いただいた後にも、ぜひまたこの皆生・大山で四季折々の魅力とアクティビティを楽しんでいただけたらと思います。

海・里・山—

「SEA TO SUMMIT[®]」は人力だけで海から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然のかかわり方の在るべき姿を改めて考える大会です。そんな時間を皆さんと共有したいと思います。

皆生・大山 SEA TO SUMMIT[®] 2023

開催要綱

主催	皆生・大山 SEA TO SUMMIT [®] 実行委員会（事務局／株式会社モンベル）
後援	国土交通省日野川河川事務所、観光庁、スポーツ庁、環境省中国四国地方環境事務所、鳥取県、米子市、大山町、日吉津村、公益財団法人とっとりコンベンションビューロー、ジャパンエコトラック推進協議会
特別協賛	株式会社モンベル、AIG損害保険株式会社
協賛	教えて!「かくれ脱水」委員会、日本ゴア合同会社、日本航空株式会社、ナイトアイズ、株式会社ビクセン、プロトレック、株式会社アリスト、アゾロ、パイオライト、フォジジルズ、ギアエイド、ヘリノックス、ヒューマンギア、ジェットボイル、クビルカ、オルカヤック、ライオット、ラフウェア、トランゴ、有限会社ウメハラ、エア・ウォーターアグリ&フーズ株式会社、有限会社エーアンドエフ、江原酒造本店、有限会社大岩酒造本店、奥大山ブルーベリーファーム、皆生温泉観光株式会社、皆生温泉旅館組合、梶谷ファーム、株式会社かみありづき、curryriceno、株式会社きさらぎ、サントリープロダクツ株式会社天然水奥大山ブナの森工場、白バラ商事株式会社、株式会社Ties Food-Lab EN、大幸株式会社、宝製菓株式会社、中浦食品株式会社、日本ライフライン株式会社、株式会社プリムローズガーデン、株式会社ホクニチ、株式会社みやげ山海、株式会社めぐみ、株式会社ロブテックス

実行委員会 鳥取県、鳥取県西部総合事務所、米子市、米子市観光協会、大山町、一般社団法人大山観光局、日吉津村、皆生温泉旅館組合、TWCC、NPO法人皆生ライフセービングクラブ、大山の頂上を保護する会、鳥取県カヌー協会、鳥取県サイクリング協会、鳥取県山岳・スポーツクライミング協会、鳥取県トライアスロン協会、NPO法人美保湾ヨットクラブ、株式会社モンベル

大会期日 2023年5月27日^土 - 5月28日^日

会場	5月27日	皆生海浜公園（開会式・環境シンポジウム／雨天決行）
	5月28日	日野川河口（スタート）、大山隠岐国立公園駐車場（博労座） 【海のステージ（カヤック）】日野川河口→皆生海浜公園→日野川河口（約8km） 【里のステージ（自転車）】日野川河口→大山農村環境改善センター付近→博労座（約22km） 【山のステージ（ハイク）】博労座→大山頂上〔弥山〕（約3.5km）

定員 先着300名（募集人数に達し次第、受付を終了します）

参加費 【シングル部】 税抜き料金¥13,200（税込）
【チーム部】 税抜き料金¥13,200（税込）×人数
【パラチャレンジ部】 税抜き料金¥13,200（税込）×人数（健康者や伴走者を含めた総人数）
※参加費には〔環境保全協力金¥500〕を含む

参加資格 ●シングルの部：高校生以上 チームの部：中学生以上
●健康な方で、参加者全員分のカヤック装備（パドル・ライフジャケット・フラッグの装着を含む／SUPの場合リーシュコード必須）、自転車装備（ヘルメットを含む）、水分補給のための給水用装備（ハイドレーション・システムなど）、伴走者などのサポートを用意できる方
●大会事務局より大会参加承認を受けた方
※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。 ※18歳未満の参加には保護者の同意が必要です。 ※年齢は大会当日を基準とします。

日程	5月27日 ^土	5月28日 ^日
	【会場】 日野川河口 11:00～ 駐車場入庫開始 12:00～14:30 大会受付 カヤック・自転車搬入 ※受付終了者に限る。 ※14:30以降の搬入は行っておりません。 14:30以降となる場合は、翌日28日に行ってください。 【会場】 皆生海浜公園 15:00～ 開会式 15:30～ 環境シンポジウム（→詳細P.8） 16:30～ 大会説明	【会場】 日野川河口 6:00～ カヤック・自転車搬入 6:45～ 参加者集合 7:00～ 大会スタート 【会場】 大山隠岐国立公園駐車場（博労座） 15:30～ 閉会式・抽選会 17:00 大会終了 ※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

制限時間 カヤックスタートより ●5時間以内に【博労座】（約30km地点）
●8時間以内に【大山頂上（弥山）】 ※詳しくは次ページの地図をご覧ください。

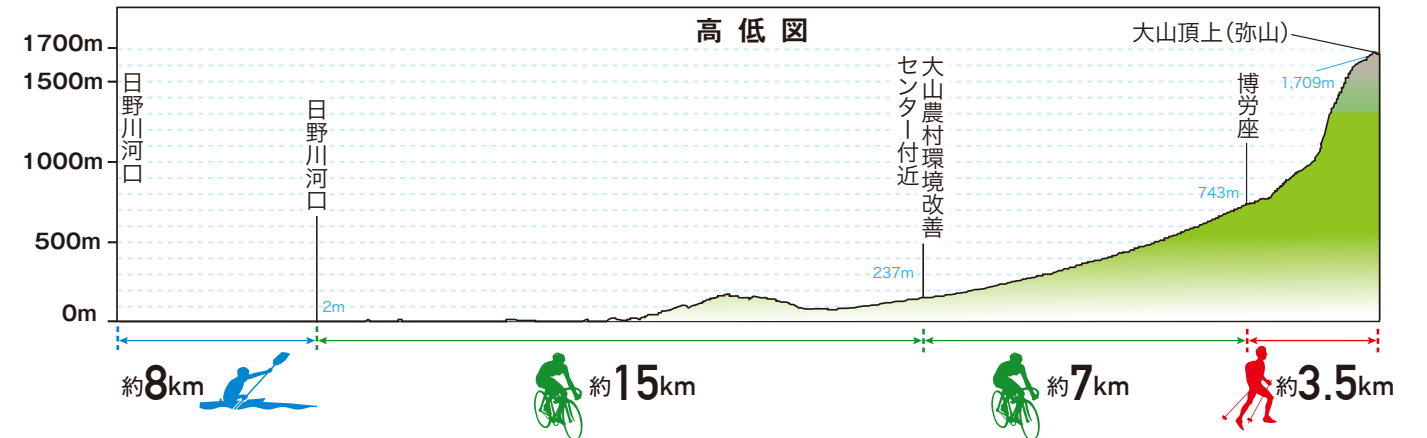


SEA TO SUMMIT[®]
連絡協議会理事長
モンベルグループ代表
米子・大山観光大使

辰野 勇

5月28日 日

大会コースとチェックポイントのご案内です。応援ポイントなどもご紹介しておりますので、ぜひ参考にしてください。
※天候およびコースの状況により変更になる場合があります



35°45'50"N 133°37'57"E

日野川河口
(大会スタート地点)



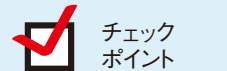
【応援目安時間】 6:30-8:00

35°45'31"N 133°44'132"E

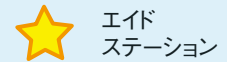
白鳳の里



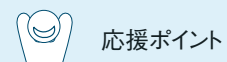
【応援目安時間】 7:30-9:00



チェック
ポイント



エイド
ステーション



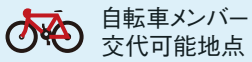
応援ポイント



トイレ



駐車場



自転車メンバー
交代可能地点



多目的トイレ



35°46'37"N 133°48'58"E

仁王堂公園



35°43'96"N 133°50'02"E

大山農村環境改善
センター付近



※隣接する大山農村環境改善
センターに多目的トイレがあり
ます。(8:00以降使用可)

【応援目安時間】 8:00-10:00

35°23'40"N 133°31'43"E

博労座



【応援目安時間】 8:30-11:00

35°22'16"N 133°32'24"E

大山頂上(弥山)

(大会フィニッシュ地点)



【応援目安時間】 9:30-14:30

【応援サポーターの方へ】

路上駐車、自動車による自転車との併走は他の方のご迷惑となりますので、ご遠慮ください。各応援ポイントの最寄りの駐車場Pをご利用ください。

mont·bell

株式会社モンベル
https://www.montbell.jp/

総合アウトドア用品メーカー。「FUNCTION IS BEAUTY (機能美)」
「LIGHT & FAST®」をコンセプトに、高機能な登山用品、アウトドア用品の
開発・製造・卸・販売を行っています。

AIG AIG 損保

AIG損害保険株式会社
https://www.aig.co.jp/sonpo

AIG損害保険株式会社は、皆さまのパートナーとして、イノベーションと、グ
ローバルに蓄積した知見により、お客さまを取り巻くリスクを把握し、お客さま
が直面する問題の解決を通じて価値を提供してまいります。

大山ハム DAISENHAM

JL Japan Lifeline

OU LAND/HOTEL

水と生きる SUNTORY

LOBSTER エビ印工具

株式会社ロブテックスは、
2023 年に創業 135 周年、
創立 100 周年を迎えます

CURRYRICE no GOHAN 大山のプリンセスがおり

教えて! 「かくれ脱水」委員会

教えて! 「かくれ脱水」委員会
https://www.kakuredassui.jp/

深刻な脱水状態の一手手前を「かくれ脱水」と名
づけ、脱水に対する正しい知識と予防方法・対処
方法を伝えています。私たちは、深刻な脱水状態を
防ぐことで熱中症で搬送される人をゼロにしたい。

GORE-TEX BRAND

日本ゴア合同会社
https://www.gore-tex.jp/

耐久防水性、防風性、透湿性を併せ持つ機能性
素材GORE-TEXファブリックスの製造メーカー。
GORE-TEXプロダクトは、気候の変化から体を守
り、アウトドアでの活動をより快適なものにします。

JAL

JAPAN AIRLINES
日本航空株式会社
https://www.jal.com/ja/

「世界で一番お客さまに選ばれ、愛される航空会社」
を目指し、一人一人のお客さまへのおもてなしの心
を大切に、世界に先駆けた挑戦を重ね、常に新し
い価値を創造しています。

和洋酒・総合食品 有限会社 ウメハラ

OKUDAISEN BLUEBERRY FARM

神々が集う出雲からの贈り物 株式会社 かみありづき

HAKU TOTTORI JAPAN®

NITE IZE

ナイトアイズ
https://cmooncorp.jp

ロッキーマウンテンの麓、コロラド州ボルダーで
1989年の創業以来、日常生活からアウトドアまで、
よりシンプルに、より安全に、そして少しでも皆が楽
くなるような商品を開発し続けています。

Vixen

株式会社ビクセン

PRO TREK

プロトレック

白バラ牛乳 白バラ商事株式会社

健康食材で 体を癒す梶谷ファーム

宝製菓株式会社

Natural Life 自然生活 有限会社エーアンドエフ

BioLite

バイオライト

Fozzils Think flat.™

フォッジルズ

GEAR AID

ギアエイド

H 株式会社ホクニチ

中浦食品株式会社

みやげ山海

株式会社 Ties

株式会社 めみ

Primrose Garden Gift & Center leading of Okinawa Movement

Helinox

ヘリノックス

humangear

ヒューマンギア

JETBOIL ジェットボイル

KUPILKA

クピルカ

ORU KAYAK™

オルカヤック

Riot kayaks

ライオット

RUFFWEAR

ラフウェア

TRANGO

トランゴ

歓迎

ようこそ癒やしと感動のふるさと鳥取県へ
白い砂浜・紺碧の日本海、新緑の大山を全身で感じて、疲れた身体は皆生温泉でリフレッシュ!!
参加者皆様のご健闘をお祈り申し上げます



鳥取県の観光・
おすすめ情報

